

おでかけしょう

県立の楽しい施設を訪ねて、わかやまの自然や歴史文化を知ろう！

県内の都市公園・施設では、ウォーキングや各種スポーツなど気軽に利用できます。子供から高齢者まで楽しめるさまざまな教室やイベントも開いているので、ぜひお問い合わせください。

皆さんも緑豊かな野外などで健康的にリフレッシュしてみませんか。



河西緩衝緑地

5つの緑地公園(湊・東松江・松江・西松江・河西)は、総面積524,315m²・緑地総延長5,400mの美しい花木に囲まれた広大な公園。サッカーやテニスなどのスポーツ施設、トリムコース、広い芝生広場などもあり家族揃って楽しめるよ。

秋葉山公園県民水泳場

屋内プール・屋外プール・ウォータースライダー付プールなどの利用はもちろん、キッズ運動教室やヨガ教室など各種教室も充実。隣接する緑あふれる秋葉山公園からの展望も最高だよ。



県立橋本体育館

バレーボールやバスケットボール競技などのスポーツをはじめ、その広さを活かし、近畿規模の大会や展示会などのイベントも盛んに開催。各種教室には、子育て中の皆さんにも楽しく教室に参加してもらえるよう託児ルームもあるよ。



今回は、気軽にスポーツなどが楽しめる

都市公園・施設

としこうえん しせつ
紀三井寺公園
河西緩衝緑地
秋葉山公園県民水泳場
県立橋本体育館



気軽に運動できる
ジョギング&
ウォーキングコースもある
ワン！

紀三井寺公園

緑豊かな自然に囲まれた憩いと潤いの場で、ゆとりをもってスポーツが楽しめるよ。陸上競技場、野球場、テニスコート、球技場・補助競技場、登はん場を設置。最新機器が揃ったトレーニングルームも人気！



お問い合わせは 紀三井寺公園

☎ 073-444-7565 FAX073-444-9272
〒641-0014和歌山市毛見200番地
9:00～21:00(年末年始を除く)

河西緩衝緑地

☎ 073-451-8355 FAX073-451-7868
〒640-8421和歌山市松江2000番地
9:00～21:00(年末年始を除く)

秋葉山公園県民水泳場

☎ 073-445-7300 FAX073-445-7730
〒641-0056和歌山市秋葉町4番11号
10:00～21:00(毎週月曜日、年末年始を除く)

県立橋本体育館

☎ 0736-32-9660 FAX0736-32-9650
〒648-0061橋本市北馬場455
9:00～21:00(毎週火曜日、年末年始を除く)

今月号の ひとこま



祝 日本農業遺産認定!

問 県庁農林水産総務課 ☎073-441-2896

2月15日、「下津蔵出しみかんシステム」(海南市)が日本農業遺産に認定されました。日本農業遺産とは、伝統的な農林水産業を営む地域(農林水産業システム)を、農林水産大臣が認定する制度で、当地域において400年にわたり受け継がれてきた農業システムが、次世代に継承すべき重要なものとして、高く評価されました。

下津蔵出しみかんシステム

日本のみかん発祥の地とされる「下津」では、甘みを増すよう、園内に設置した蔵で1ヵ月以上熟成させる「蔵出しみかん」を中心とした伝統的な農業システムが構築されています。

石積みによる段々畑の構築、急斜面を巧みに活用したびわ栽培、自然の力を利用した貯蔵方法など地域独自の技術が確立され、全国有数の果樹産地を形成しています。



出荷を待つ「蔵出しみかん」

妊娠前に風しんワクチンの接種を

妊婦が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんに感染し、先天性風しん症候群という病気にかかってしまうことがあります。妊娠を希望される方は、生まれてくる赤ちゃんを守るためにも、ワクチン接種をお願いします。19歳以上50歳未満の妊娠を希望する女性、妊婦の夫は、風しんワクチンの接種が無料で受けられます。※一部自己負担が必要な場合あり
期間:2020年3月31日まで
申込方法など詳しくはお住まいの市町村までお問い合わせください。

問:県庁健康推進課



人権連 さいころ ころの気づき

共生社会の 実現に向けて

問 県庁国際課 ☎073-441-2055

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されることから、今後、私たちはさらに多くの外国人と接するようになるでしょう。また、出入国管理法の改正によって、日本で働く外国人労働者数の増加も想定されます。言葉、文化、宗教、生活習慣が違うことで、無意識のうちに外国人に対して偏見や先入観を持っていないでしょうか。

特定の民族や国籍の人々を対象に、激しく侮辱したり、地域社会から排除したりする言動は、ヘイトスピーチと呼ばれる許されない差別行為です。また、直接的な差別に繋がらない言動であっても、外国人だからこうだろうといった偏見や先入観が、相手方を傷つけてしまうこともあります。人権が尊重され、誰もが住みやすい社会を実現するためには、このような偏見や先入観をなくす必要があります。一人ひとりが違いを認めあい、互いに尊重しあうことが、共に生きる社会の実現のために重要です。